

令和8年 5月19日

三朝町議会議長 松原成利様

三朝町議会議員 伊藤博文

派遣結果報告書

派遣の区分	第3条（2）
派遣者氏名 （全員を記載）	伊藤 博文
目的 （調査事項）	新人議員研修
目的地	全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市唐崎）
期間	令和8年5月11日（月）～ 5月13日（水）
視察又は研修の 成 果	<p>【研修内容（講師・担当内容・時間等）】</p> <p>野田 遊（同志社大学） 5/11 13：00～15：35 地方自治制度の基本</p> <p>本橋 謙治（全国市議会議長会） 5/11 15：50～17：00 地方議会制度について</p> <p>伊藤 哲也（全国市町村国際文化研修所） 5/12 9：00～17：00 地方議会と自治体財政</p> <p>磯崎 初仁（中央大学） 5/12 13：15～17：15 条例と政策の審議・立案</p> <p>千葉 茂明（日本生産性本部） 5/13 9：25～12：00 これからの地方議員に期待されていること</p> <p>【感想・意見等】</p> <p>この研修を通じて、議会の役割は単に行政を監視することだけではなく、住民福祉の向上のために行政と適切な緊張関係を保ちながら、政策提案や課題解決に取り組むことが重要であると改めて感じました。</p> <p>特に印象に残ったのは「議会は住民の声を行政へ届ける場である」という点です。地域課題を把握するためには、日頃から町民との対話を重ね、現場の声を丁寧に聞く姿勢が必要であるとあらためて感じました。</p>

	<p>また、一般質問については、単なる意見で終わるのではなく、根拠やデータを基に政策的な視点で質問を行うことの重要性を学びました。今後は地域の現状をしっかりと調査し、町民にとって分かりやすく実効性のある提案ができるよう努めていきます。</p> <p>さらに、予算や決算の審査は議会の大きな役割であり、行政運営をチェックするためにも財政状況を理解する力が必要であると感じました。限られた財源の中で、何を優先し、どのように地域の未来につなげるかという視点を持ちながら活動していきます。</p>
--	--

※必要の都度、資料、写真、領収書その他を添付すること。